

**【Mission】 存在意義**

人の力・教育の力で世界を変える

**【Vision】 目指す方向性**

人づくり・教育で社会に貢献する

**【校訓】 誠実**

**【Value】 行動基準＝大原中「隠れたカリキュラム」**

※生徒は教師の背中を見て育つ！

- ① 仕事に誇りと使命感を持ちます
- ② 常に謙虚で信頼される学校をつくります
- ③ 子どもの生命と人格を尊重します
- ④ 常に自分の子どもだったらと自問します
- ⑤ プロ意識を持ち指導力を高め続けます

※「凡事徹底」と「人権尊重」

- ⑥ 子どもの変化に気付く感性を磨きます
- ⑦ 厳しくも温もりのある指導をします
- ⑧ 報・連・相と協力を大切にします
- ⑨ 学校経営への参画意識をもちます
- ⑩ 安心できる職場をつくります

**【学校教育目標を達成したら】生徒の人生はワクワク・ドキドキ**

- ◆ 人生を自走することができ、なりたい自分になることができる
- ◆ 人と協働し誰もが幸せになるよりよい世界へ変えることができる

**【学校教育目標を達成したら】教師は仕事にワクワク・ドキドキ**

- ◆ 生徒の幸せやよりよい社会創りに貢献することができる
- ◆ 自己有用感、仕事を通して成長、人生が充実、やる気 UP

**【学校教育目標】 3年間で育てたい生徒像 (令和5年度～令和7年度、2年目)**

**目的意識をもって自ら学び、心豊かに逞しく未来を拓く生徒の育成**

**【令和6年度 GOAL の結果、生徒に現れる行動】**

- ① 「何の為」の実現に必要な行動ができる…主体性な考動
- ② 他者の考えを聞き・他者の存在を認める…他者につながる
- ③ 振り返りにより自分をコントロールできる…粘り強く取組む

**【令和6年度 経営課題解消のために全職員ですること】**

- ① 大原スタディ・ログ (よい習慣)…誰一人取り残さない
- ② 他者と関わる授業・体験づくり (豊かな体験)…集団づくり
- ③ 全職員による隠れたカリキュラム…組織的推進

**【本年度重点目標】 教育課題解消のために目指す GOAL**

**主体的に考え行動し、他者につながり、粘り強く取り組む生徒の育成**

**【本年度経営の重点】 経営課題解消のために力を集中する事**

**「誰一人取り残さない個に応じた指導」「集団づくり」の組織的推進**

確かな学力・体力向上を実感させる  
学習活動の充実

**【具体像】 わかる授業の創造**

- 学ぶ目的や学び方がわかる
- 学びの内容や学ぶ楽しさがわかる
- 自分の成長や友のよさがわかる

**【具体的方途】**

- 誰一人取り残さない個に応じた指導
  - ・ 基本的な授業スタイルの充実 (基礎)
  - ・ ICT 活用による振り返りの質の向上により成長を実感 (大原スタディ・ログ)
  - ・ 目的を達成するための学習・行動であるかを振り返り、学習・行動の習慣化
- 自律と協働性を育む授業設計
  - ・ 自己決定と学び合いの場
  - ・ 自律と共感的な人間関係の育成
- 学力・体力向上プランの推進
  - ・ 個人の伸びや授業アンケートの検証
  - ・ 各種テスト、調査結果の分析・活用
- 校内研究の充実
  - ・ 組織的スキルアップと学校文化の伝承

自他を尊重し、つながる力を育む  
心の教育の充実

**【具体像】 思いやり心の醸成**

- 自分の思いや考えを語る
- 相手の思いや考えを聞いて、認める
- 自他の違いを認め相手の立場から考える

**【具体的方途】**

- 人権が尊重される「学習活動」「人間関係」「環境」づくりの組織的な推進
  - ・ 人権・同和教育、道徳の充実
  - ※ 集団の中で自他の違いを認め共生
  - ※ 心理的安全性を確立する聞く風土
  - ・ キャリア教育や学校行事、体験活動等を通して自己肯定感・有用感の向上
  - ・ 良い人間関係を作る言語化の推進
- いじめや不登校生まない「集団づくり」
  - ・ 生徒会活動による自治的能力の向上
  - ・ 機能する教育相談体制の構築
  - ※ 生活アンケート
  - ※ SC、SSW、子育て支援課、りんく・通級指導教室との連携

開かれた学校づくりを推進する  
家庭・地域・小中連携の充実

**【具体像】 よい習慣づくり**

- 生徒の自己実現のための習慣化
- CS による地域で育てる為の習慣化
- 地域の人権尊重精神育成の為の習慣化

**【具体的方途】**

- 「凡事徹底」のできる生徒の育成
  - ・ 我慢する・気づく・感謝・思いやる・礼儀等の生きる上での基盤を身に着ける
  - ※ 「時」を守る…5分前行動、期限
  - ※ 「場」を整える…自問清掃、心を磨く
  - ※ 「礼」を尽くす…笑顔で挨拶、立腰
  - ・ 学びの10か条、家庭学習の手引き
- 地域の中での豊かな体験や出会い
  - ・ CS と生徒会のコラボ
  - ・ ラブ・アースグリーンアップ大原、リパティフェスタ、職場体験等
- PTA 活動の充実 (学校に足を運ぶ)
- 小中連携 (小中連携リーフレット)
  - ・ 9年間で子どもを育てる視点の共有

**【教育課題】 生徒の姿に見る課題**

- 主体性が育っていない
  - ・ レジリエンスが不足している→不登校・兆候生徒の増加
  - ・ 家庭への支援の必要性
- 学力格差 (2極化・3極化)
  - ・ 教育的に厳しい環境下にある生徒の増加

**【経営課題】 教育課題を解決するための教職員の体制づくり**

- 教職員が教育課題を共通理解し、目指す GOAL を共有する
  - ・ 報告、連絡、相談によってお互いの連携・協体制の強化
  - ・ GOAL への解像度を上げて、目指す基準を揃える
- 知識や指導技術、学校文化の伝承と充実
  - ・ 若年・ベテラン教員の2極化→若年教員のスキルアップ